

春期

東京開催
(5~8月)



- 対象者
- 企業内で新規事業の事業推進担当およびその候補(イントラプレナー)
 - 起業を検討している者(アントレプレナー)
- 書類選考・面接による選抜を行います。

■ 活動テーマ

- 京都大学の知・文化・研究成果(シーズ)を題材に、最先端技術に基づくリアルな事業化検討のトレーニングと実践を行います。
- 各グループの提案は、ベンチャーキャピタリストに提案/実際に投資判断をしていただきます。

■ 対象領域

- 農業、食品ビジネス(機能性食品)
- ヘルスケア
- 医療関連
- 新規素材
- 環境・グリーンテック・エネルギー

※研究及び市場の最新情報により変更する可能性があります。



秋期
京都開催
(11~1月)

国内市場の成熟化、ビジネスの急速なグローバル化を背景に、「これまでない何か」を形にして事業を創り出すことが求められています。起業家にとって、社会の課題を発見し、新しい技術やアイデアなどを用いて解決する方法を見出せば、大きな事業機会の獲得につながります。また多くの企業にとって、自社だけでなく大学など外部の技術やアイデアを組み合わせる素早くビジネスとして市場に展開する能力は重要なテーマです。本コースは、京都大学の知・研究成果の事業化をテーマに、社会の課題を実際の京都大学の知・研究成果を用いて解決する事業創出のプロセスを進め、最終的に事業プランを作成・提案していただきます。私達は、新しいものは、異質な価値観を持つ人との議論する中から生まれると考えます。今後、ビジネスリーダーとして新規事業の立ちあげに関わる方だけでなく、すべての事業推進に関わる方にとって役に立つ経験になると思いますので、ぜひ、ご参加ください。

本コースは、京都大学と京都大学100%出資のVC子会社である京都大学イノベーションキャピタル株式会社による京都大学の知・研究成果の事業化を推進・支援するプログラムの一部を構成しています。

若手事業推進者のための

技術イノベーション 事業化コース 実践ワークショップ

Open Technology
Innovation Course

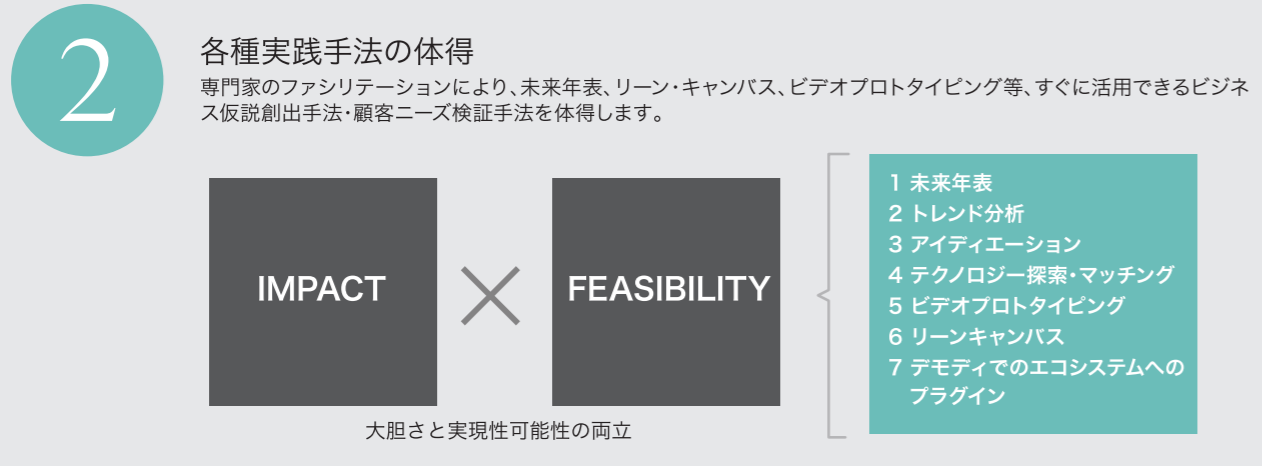
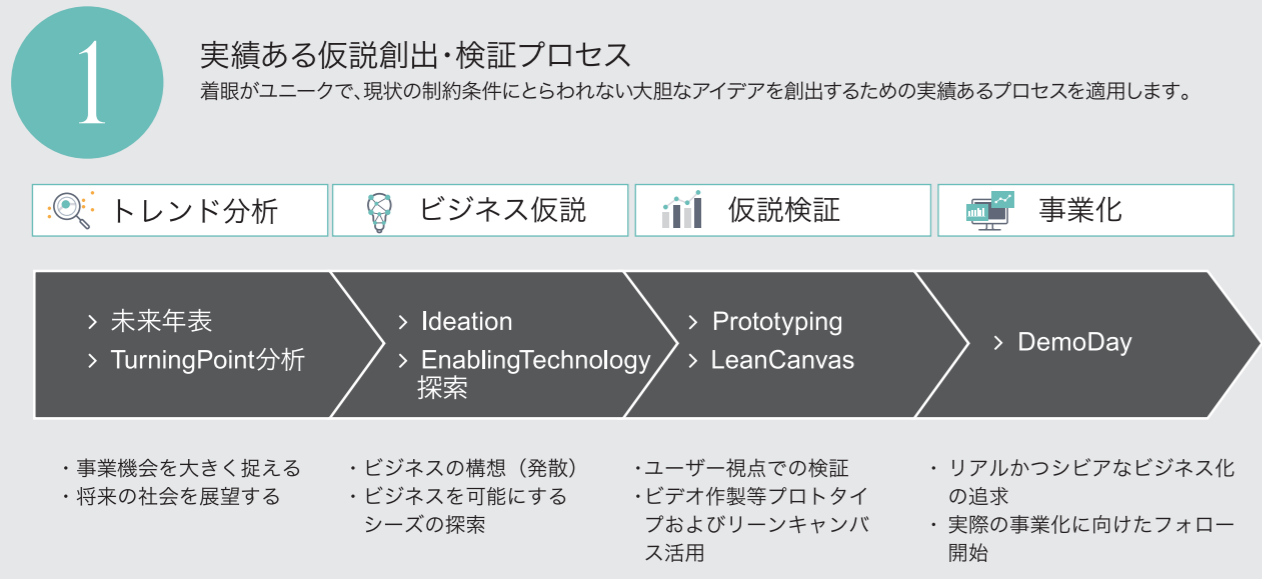
本研修プログラムは文部科学省「グローバルアントレプレナー育成促進事業(EDGEプログラム)」で得られた知見・ノウハウを活用して企画・運用されています。EDGEプログラムについては、以下URLをご参照ください。
<http://edgeprogram.jp/>

本研修において製作されたプレゼン資料その他の成果物の著作権その他一切の知的財産権は、主催者の意向に従います。また参加企業及び受講生は成果物に関する著作権者人格権を行使しないものとします。



京都大学産官学連携本部
イノベーション・マネジメント・サイエンス研究部門
venture@saci.kyoto-u.ac.jp (お問い合わせ先)

共催：京都大学産官学連携本部
(イノベーション・マネジメント・サイエンス研究部門、出資事業支援部門)
京都大学イノベーションキャピタル株式会社



3 経験豊富な講師陣・メンターによる直接指導

他社の人材、コンサルタント、専門分野の研究者、技術者、ベンチャーキャピタル、経営者、マーケッターとディスカッションを通じて、社内では得られない知的刺激や異質な発想・価値観に触れる。

4 リアルかつシビアな事業性の追求

デモデイでは、実際に投資家/事業会社の新規事業責任者に向けてプレゼンテーションを実施。「事業性」を厳しく評価すると共に、エコシステムにプラグインする。

5 実際の事業化に向けたフォローアップ体制 - インキュベーション

有望な取り組みにはコース終了後もメンタリング、京都大学の提供するファンドやインキュベーション施設の使用によりサポートを継続。

6 実際の事業化によるフォローアップ体制 - VCからの出資

本コースは、京都大学イノベーションキャピタル株式会社の京都大学の知・研究成果の事業化の取り組みに接続されており、有望な事業プランは、同社のファンドからの投資などの支援のもと、コース終了後も実現を推進可能。

木谷 哲夫 講師 きたに てつお
 京都大学産官学連携本部IMS寄附研究部門教授
 東京大学法学部卒、シカゴ大学政治学博士前期課程修了(MA)、ペンシルバニア大学ウォートンスクールMBA。日本興業銀行、メリル・リンチ(NY)、マッキンゼー、アリックス・パートナーズを経て現職。マッキンゼーでは、アソシエートプリンシパルを務め、金融機関・自動車・機械・ハイテク産業での新規事業戦略の立案・オペレーション改善に従事した。研究領域は企業戦略、ベンチャーファイナンス、リーダーシップ論。九州大学大学院客員教授、龍谷大学経済学部客員教授。大阪市特別参与、大阪府特別参与など歴任。著書に「成功はすべてコンセプトから始まる」(ダイヤモンド社)、「独裁力」(ディスカバー21)など。

田村 大 講師 たむら ひろし
 株式会社 リ・パブリック共同代表、東京大学i.school共同創設者エグゼクティブ・フェロー
 東京大学大学院情報情報学博士課程単位取得退学。人類学の視点から新たなビジネス機会を導く「ビジネス・エスノグラフィ」のパイオニアとして知られ、現在は、地域や組織が自律的にイノベーションを起こすための環境及びプロセス設計の研究・実践に軸足を置く。著書「東大式世界を変えるイノベーションのつくりかた」(早川書房)など。情報処理学会学会誌編集委員、International Journal on Multi-disciplinary Approaches to Innovation編集委員等。

平川 敦士 メンター ひらかわ あつし
 日本ベンチャーキャピタル株式会社(京都大学ベンチャーファンド1号運営事業者)ベンチャーキャピタリスト
 監査法人、外資系戦略コンサルティングファームを経てベンチャーキャピタルへ転身。これまで、財務戦略やM&Aを中心に多数の大手企業に対するコンサルティングに従事。現在は、ベンチャーキャピタリストとして新サービスを中心に育成・支援に主眼を置いた投資スタイルで活躍。大手、ベンチャー問わずM&Aについての知識、経験、実績が豊富であり、シリコンバレー、アジアのネットワークも多数もつ。税理士資格保有。

五ノ坪 良輔 メンター ごのつぼりょうすけ
 京都大学イノベーションキャピタル株式会社
 プリンシパル
 商社の投資・事業開発部隊で国内事業投資、M&A、ベンチャー投資を支援。ビジネススキーム構築、事業計画策定等、新規事業立上の総合的支援を行う。自らも電気自動車充電サービスやスマホアプリ等の事業を立ち上げる。京都大学法学部卒。カーネギーメロン大学MBA。

古我 知史 講師 こが さとし
 ベンチャーキャピタリスト、株式会社チームクールジャパン 代表取締役
 京都大学産官学連携本部 産官学連携フェロー、龍大経済学部客員教授。早大政経卒。モンサント、シテイバンク、マッキンゼー&カンパニーを経て、ウィルキャピタルマネジメント株式会社、株式会社チームクールジャパンを創業、代表取締役。独立系キャピタリストとして累計60社を超えるスタートアップからパイアウトまでの投資と事業開発の現場に参画してきた。アニコムホールディングス(株)、(株)フオリオリ・ジャパン、(株)卑弥呼、イオンペット(株)、(株)ノストレス、(株)Too、(株)セルム等の独立取締役、また、(社)衛星放送協会理事、大阪府市統合本部特別参与、九大大学院客員教授などを歴任。著書に、「着眼の技法」、「もう終わっている会社」(ディスカバー21)、「戦略の断層」(英治出版)など。

瀧本 哲史 メンター たきもと てつふみ
 京都大学客員准教授・エンジェル投資家
 東京大学法学部卒。同大学院法学政治学研究所助手を経て、マッキンゼーで主に新規事業、投資プログラムのコンサルティングを行う。15年以上エンジェル投資(創業期における自己資本投資)を行い、IT、リサイクル、医療機器、コンテンツ、マテリアルなど幅広い業界に投資し、exit実績多数。京大では「キャリアとしての起業戦略」、「ベンチャー企業のための交渉ワークショップ」などを担当。主な著書に「僕は君たちに武器を配りたい」(ビジネス書大賞)「武器としての決断思考」「武器としての交渉戦略」「君に友だちはほらない」「戦略がすべて」など。

尾原 和啓 メンター おばら かずひろ
 シングル事業長、執筆・IT批評家、Professional Connector
 経産省 対外通商政策委員、産業総合研究所人工知能センターアドバイザー
 京都大学院で人工知能を研究。マッキンゼー、Google、iモード、楽天執行役員、2回のリクルートなど事業立上げ・投資を歴任。現在13職目、バリ島をベースに人・事業を紡いでいる。ボランティアでTED日本オーデション、Burning Man Japanに従事するなど、西海岸文化事情にも詳しい。
 シングルはApple 2016年ベストアプリ10選に。著書「ザ・プラットフォーム」(NHK出版新書)はKindle、有名書店一位のベストセラー。

岡橋 毅 メンター おかはし たけし
 株式会社リ・パブリック
 シニア・ディレクター
 国際基督教大学教養学部卒。北海道大学の科学コミュニケーション教育プロジェクトにて、サイエンスカフェ札幌やラジオ番組制作、映像演習等を担当。その後、埼玉のまちづくり会社での地域メディア活用支援や社会起業支援の仕事を経て、2013年にデンマークのデザインスクール(CIID)で学ぶ。2014年より現職。デザインリサーチやサービスデザイン、ストーリーテリングなどの参加的、共創的な手法を得意とする。

※講師・メンターは状況により一部変更の可能性があります。

プログラム内容

各期(春、秋)スケジュール

全7回	内容
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ■ イントロダクション・シーズ紹介 ■ 未来年表づくり開始
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ■ テーマ検討 ■ 未来年表 ■ What if 分析 ■ ターニングポイント分析
第3回 (土日2日間)	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビジネスアイデア ■ シーズ探索
第4回	<ul style="list-style-type: none"> ■ プロトタイピング
第5回	<ul style="list-style-type: none"> ■ リーンキャンパス
第6回	<ul style="list-style-type: none"> ■ デモデイ直前プレゼン・メンタリング
第7回	<ul style="list-style-type: none"> ■ デモデイ

※プログラム内容は状況により変更となる可能性があります。